

能美市内の小学生向けに「半導体教室」を開催しました

加賀東芝エレクトロニクス株式会社(以下、当社とします)では、2022 年から当社所在地である能美市内の小学校に対して、半導体をテーマとした子ども向け教育を実施しています。2024 年度は、5 月に竣工した新製造棟の工場見学を兼ねて事業所で初開催し、半導体があらゆる電気製品に組み込まれ、豊かな暮らしを支えるとともに、環境にも貢献していることを学んでもらいました。

授業前半は、当社若手従業員が中心となり、“電気をあやつる不思議な素材”をテーマに、半導体の原料であるシリコン鉱石を触ったり、トランジスタを使った電子回路工作や、IC を組み込んだ洗濯機模型の実演等を通して、身近な家電の進化の歴史とそれを可能にした半導体の役割を学びました。

洗濯機模型を用いた IC の解説



シリコン鉱石やトランジスタの観察



少し難しかった工作も全員完成！



後半は、工場見学として、当社で製造している半導体の観察、新製造棟のクリーンルーム見学、太陽光パネルや排水処理施設等の環境施設の役割を学び、半導体がどのように製造されているのか見学しました。

展示物を真剣に見る子どもたち



子どもたちとの集合写真



授業を終えた子どもたちからは、「半導体は生活に欠かせないものだとなった」、「クリーンルームの中が面白かったのもっと知りたい」など沢山の感想が寄せられました。

当社は今後も授業を通じて、持続可能な社会の実現を支える半導体の役割を、未来を担う子どもたちに伝えていきます。

[半導体教室の様子\(動画\)はこちら](#)

【2024 年開催実績】

2024 年 11 月 29 日 能美市立和気小学校 5 年生(1 クラス 29 名)

2024 年 12 月 6 日 能美市立湯野小学校 5 年生(2 クラス 39 名)

